

病気を治すだけでなく、患者さんの心も癒す

くまちゃん通信

URL <http://ookuma.or.jp/ookuma/>

2023.9

Vol. 44



医療法人
朗源会 大隈病院

病院からのお知らせ

医療法人朗源会 大隈病院



新建設・移転のお知らせ

医療法人朗源会
大隈病院 理事長 大隈 健英



皆さまにおかれましては、平素より大隈病院の診療業務にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、当院は、私の祖父である大隈義朗が、1951年（昭和26年）杭瀬に大隈外科内科を開業、その後息子である大隈義彦（現会長）が継承し、以後増築を繰り返し今の病院となりました。

振り返りますと親子3代73年という永きにわたり、杭瀬で医業を営んできたこととなります。このような年月を過ごし現在があるのは、ひとえに、地域の利用者さま、開業医の先生方々、また近隣病院や救急隊など関係各社のご支援のお陰と感謝申し上げます。

鉄筋コンクリート製の病院も老朽化が目立ち、近年は、雨漏りや空調設備の不具合、インターネット回線の不調など、利用者さまにご迷惑をおかけすることが多くなってきました。今後10年20年先を見据えると、今の病院機能で医療継続は、安心・安全な医療サービスの提供が困難な状況にあります。

そこで我々は、病院の建て替えを決断しましたが、いきなり壁に突き当たりました。同じ場所での病院を取り壊しての建て替えでは、工事期間中は継続した医療サービスの提供が困難であること、また、杭瀬（病院周辺）には新たに病院を建てる代替地もありません。そんな時、幸いにも「旧おおくま老健」の跡地（**尼崎市昭和通り／都ホテル尼崎の東側で2号線沿い**）を譲り受けることができました。現病院から西へ1.6km程離れたところですが、ここにそのまま移転すれば切れ目のない医療サービスができると考え、新病院の移転建設を決断しました。清水建設さまとのコラボレーションが決まり、現在、**新病院建設は、2024年6月完成（予定）**に向けて着々と進んでいます。

一方で、杭瀬の現在の大隈病院は新病院開業後、**同地に「診療所」として診療機能を存続**し、新病院のサテライト機能を担う予定です。また、病院移転にて、利用者さまの通院にご不便が生じないように、毎日、杭瀬から新病院までシャトルバスを運行することを計画しています。診療など詳細な病院概要は、決定次第、順次アナウンスをおこない、利用者さまにご不便やご迷惑が掛からないようしっかり対策を講じる所存です。

皆さまが、安心安全に利用いただけるような病院を作り上げるべく、職員一同、努力しておりますので、どうかご期待ください。

皆さまが、安心安全に利用いただけるような病院を作り上げるべく、職員一同、努力しておりますので、どうかご期待ください。

大事なお知らせとご案内を2っ!

01

新電子カルテシステム導入でのお願い

この10月1日より、当院の外来・病棟における電子カルテシステムが一新されます。

新電子カルテへの移行に伴い、しばらくの間、皆さんの診療(診察・検査・処方・処置など)の段取りや過去の診療情報収集に時間を要することが想定されます。ご不便とご迷惑をおかけすると思われませんが、ご協力とご理解のほど、よろしくお願いいたします。



02

通院が困難な患者さんへ

在宅診療のおすすめ

大隈病院では、外来通院がご不自由になった患者さんに対して、定期的な訪問診療※をおこなっています。ご相談の方は、主治医、または、近くの職員へ遠慮なくお尋ねください。

※訪問診療とは、お一人での通院が困難になった患者さんのお家に、医師や看護師が定期的に診療のためにお伺いして、計画的に健康管理を行う診療です。



リハビリテーション課
理学療法士
和田 智也

不安は、杞憂に終わりました!

この春から、理学療法士1年目として入職しました。

最初は、今まで学習してきたことが臨床で通じるか分からず、不安でいっぱいでしたが、先輩方の丁寧な指導と手厚いサポートにて、毎日充実した日々を送っています。職場には同年代の理学療法士がいないですが、休憩時間や帰り道では先輩方が今まで経験してきたことなどを教えてくださったり、相談に乗っていただけるので、日々成長を実感しています。

まだまだ未熟ですが、患者さんにより良いリハビリを提供できるように、これからも多くのことを学びながら業務に励みたいと思います。

【病院仲間からのひと言】社会人1年目で色々なことに躓きながら頑張っています!

次号予告

次号(令和5年11月号)は、「総務課 課長 森本 明倫」からのメッセージです。

職員から職員へつなぐ、地域へのメッセージ



医事課

医療費が、高額になりそうな時には…

入院などで医療費が高額になりそうな時に『限度額適用認定証』を提示することで、病院でのお支払いが、所得に応じた限度額までとなり軽減されます(※保険外負担や入院の食事負担額等は、対象外)。

ご利用手続きにはご加入の保険者に申請が必要で、届きましたら『健康保険証』と一緒に病院の受付に提示してください。なお、すでにお持ちの方で、『限度額適用認定証』の有効期限が切れる場合は、すぐに申請手続きを行ってくださいね。



医療法人 朗源会 大隈病院

〒660-0814 兵庫県尼崎市杭瀬本町2-17-13
TEL:06-6481-1667(代表) FAX:06-6481-1753
URL <http://ookuma.or.jp/ookuma/>



朗源会グループ ■岩崎クリニック ■大隈病院附属 歯科クリニック ■在宅事業部
■特別養護老人ホーム ほがらか苑

大隈病院

検索

基本方針

- 地域の人々に信頼される病院になります。
- 高度の医療機能を持つ かかりつけ病院になります。
- 病気を治すだけでなく、病める人の心を癒す病院になります。
- 職員が勉強し、朗らかでやりがいのある職場をつくります。